

製品安全データシート

作成日：2001 年 11 月 29 日

改訂日：2025 年 06 月 09 日

確認日：2025 年 06 月 09 日

1. 化学品及び会社情報	
製品名	リノアーク
供給者の会社名称、住所及び電話番号	シスメックス株式会社 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1 丁目 5 番 1 号 シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651 2271 神戸市西区高塚台 4 丁目 4 番地の 4 TEL：(078) 991—1911
緊急連絡電話番号	TEL：(078) 991—1911
推奨用途	臨床検査測定用
使用上の制限	推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家/化学物質 専門家等の判断を仰ぐこと。
2. 危険有害性の要約	
化学品の GHS 分類	
物理化学的危険性	区分に該当しない
健康に対する有害性	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 1 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 2（呼吸器）
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期（急性） 区分 2 水生環境有害性 長期（慢性） 区分 2
GHS ラベル要素	
絵表示	
注意喚起語	危険
危険有害性情報	H318 重篤な眼の損傷 H371 臓器の障害のおそれ H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性
注意書き	
安全対策	P273 環境への放出を避けること P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用するこ と

応急措置	P305 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。 +P351 次にコンタクトレンズを着用していて容易に外 +P338 せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること P308 ばく露又はばく露の懸念がある場合、医師に連絡 +P311 すること P310 直ちに医師に連絡すること P391 漏出物を回収すること。
保管	該当なし
廃棄	該当なし
GHS 分類に関係しない又は GHS で扱われない他の有害危険性	情報なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	混合物
-------------	-----

化学名又は一般名 濃度 (範囲)

各成分の化学名	CAS 番号	化審法官報公示 整理番号	安衛法官報公示 整理番号	濃度または濃度 範囲
ジメチルスルホキシド	67-68-5	(2)-1553	既存	<30.0%
ポリオキシエチレンラウ リルエーテル	9002-92-0	(7)-97	既存	<5.0%
塩酸	7647-01-0	(1)-215	既存	<0.5%

本製品は、毒劇法に該当する物質を閾値以上含んでいません。

4. 応急措置

必要な応急処置の説明	
吸入した場合	新鮮な空気を吸入させる。その後、症状に応じて医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合	石鹼及び大量の水で洗い流す。
眼に入った場合	大量の水で 15 分間以上洗眼し、症状に応じて眼科医の診察を受ける。
飲み込んだ場合	水でよく口の中を洗浄する。直ちに医師治療を受ける手配をする。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	情報なし
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	特になし

5. 火災時の措置

適切な消火剤	泡（アルコホーム）、炭酸ガス、粉末、砂等で消火する。
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時の特有の危険有害性	情報なし
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	情報なし
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	不浸透性の保護用眼鏡、靴、保護用手袋等の保護衣を着用する。
環境に対する注意事項	漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	洩れた溶液は吸収紙、ウエス、等に吸い取って回収する。
二次災害の防止策	情報なし
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
安全取扱注意事項	一般の化学薬品としての取扱い。
衛生対策	次項に記載の局所排気、全体換気を行う
保管	情報なし
安全な保管条件	試薬外装箱又は添付文書に記載の条件で保管してください。
安全な容器包装材料	特になし
8. ばく露防止及び保護措置	
許容濃度等	
日本産衛学会	設定されていない
ACGIH	設定されていない
設備対策	1) 作業は換気の良い場所か、局所排気装置のある場所で行う。 2) 作業場の付近に洗眼・洗身・嗽・手洗い設備を設け、その位置を明瞭に表示する。
保護具	
呼吸用保護具	不浸透性の保護マスクの着用が望ましい。
手・皮膚の保護具	不浸透性の保護手袋、保護衣の着用が望ましい。
眼・顔面の保護具	不浸透性の保護眼鏡の着用が望ましい。
特別な注意事項	情報なし
9. 物理的及び化学的性質	
物理状態	液体

色	白色
臭い	僅かな特異臭
融点／凝固点	データなし
沸点又は初溜点及び沸騰範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	3.3 ～ 3.6
動粘性率	データなし
溶解度	水と任意の割合で混ざり合う
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	ほぼ 1.0
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼持続性)	データなし
10. 安定性及び反応性	
反応性	データなし
化学的安定性	通常取扱では安定。
危険有害反応可能性	データなし
避けるべき条件	データなし
混触危険物質	データなし
危険有害な分解生成物	二酸化炭素・窒素酸化物・硫黄酸化物等のガス生成の危険性
11. 有害性情報	
急性毒性	
経口	区分に該当しない
経皮	区分に該当しない
吸入	
気体	GHS 定義による気体ではない
蒸気	区分に該当しない
粉じん、ミスト	区分に該当しない
皮膚腐食性／刺激性	区分に該当しない

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	ポリオキシエチレンラウリルエーテルが 3% 以上含有されるため、区分 1
呼吸器感作性又は皮膚感作性	
呼吸器感作性	区分に該当しない
皮膚感作性	区分に該当しない
生殖細胞変異原性	区分に該当しない
発がん性	区分に該当しない
生殖毒性	
生殖毒性	区分に該当しない
生殖毒性・授乳影響	情報なし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	ジメチルスルホキシド $\geq 10\%$ のため、区分 2 (呼吸器)に該当
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分に該当しない
誤えん有害性	情報なし
その他の情報	情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	
水生環境有害性、短期(急性)	区分 2 区分 1 :塩酸(出典:NITE)、ポリオキシエチレンラウリルエーテル(出典:NITE) 区分に該当しない:ジメチルスルホキシド(出典:NITE) (毒性乗率 $\times 10 \times$ 区分 1)+区分 2 が濃度限界（ 25% ）以上のため、区分 2 に該当。
水生環境有害性、長期(慢性)	区分 2 区分 1 : ポリオキシエチレンラウリルエーテル(出典:NITE) 区分に該当しない:塩酸(出典:NITE)、ジメチルスルホキシド(出典:NITE) (毒性乗率 $\times 10 \times$ 区分 1)+区分 2 が濃度限界（ 25% ）以上のため、区分 2 に該当。
残留性・分解性	情報なし
生態蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし
その他の有害性	情報なし

13. 廃棄上の注意

化学品（残余廃棄物）当該化学品が付着してい	
-----------------------	--

る汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報 残余廃棄物 付着している汚染容器及び包装	都道府県知事の認可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託するのが望ましい。 都道府県知事の認可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託するのが望ましい。
--	---

14. 輸送上の注意

国際規制 航空規制情報（ICAO/IATA） 国連番号 品名（国連輸送名） 国連分類（危険有害性クラス） 容器等級 海上規制情報（IMO） 国連番号 品名（国連輸送名） 国連分類（危険有害性クラス） 容器等級 海洋汚染物質 MARPOL73/78 付属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 国内規制 航空規制情報 海上規制情報 陸上規制情報 輸送又は輸送手段に関する特別の安全策	輸送危険物には該当しない 非該当 非該当 非該当 非該当 輸送危険物には該当しない 非該当 非該当 非該当 非該当 該当 非該当 輸送危険物には該当しない 輸送危険物には該当しない 輸送危険物には該当しない 容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下損傷のないように積載し、荷崩れの防止を確実に行う。
--	--

15. 適用法令

	ジメチルスルホキシド	ポリオキシエチレンラウリルエーテル	塩酸
薬機法	非該当	非該当	非該当
安衛法	該当：皮膚吸収性有害物質 （安衛法施行令別表第 9 名称等	該当：皮膚吸収性有害物質 （別表第 9 名称等を通知すべ	該当：皮膚吸収性有害物質 （安衛法施行令別表第 9 名称等

	を通知すべき危険物及び有害物 令和 8 年 4 月 1 日施行、則第 594 条の 2 皮膚等障害化学物質等、皮膚吸収性有害物質)	き危険物及び有害物 令和 7 年 4 月 1 日施行)	を通知すべき危険物及び有害物、安衛法施行令 別表第 3 特定化学物質(特化則)、則第 594 条の 2 皮膚等障害化学物質等、特化則等)
化管法	非該当	第一種(政令番号 1-407, 1-460(令和 5 年 4 月 1 日以降))	非該当
毒劇法	非該当	非該当	非該当
化審法	非該当	該当 (優先評価化学物質)	非該当
水質汚濁防止法	非該当	非該当	政令第 3 条の 3 第 5 号
航空法	非該当	非該当	非該当
船舶安全法(危険物船舶運送及び貯蔵規則)	非該当	非該当	非該当
消防法	非該当	非該当	非該当
スイス連邦法 揮発性有機化合物の特別税法	非該当	非該当	非該当

16. その他の情報

その他の情報	本 SDS は JIS Z7253:2019 に準拠して作成しています。 ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。本品の適正に関する決定は使用者の責任において行ってください。
略語	ACGIH：アメリカ合衆国産業衛生専門官会議(American Conference of Governmental Industrial Hygienists) TWA：許容濃度(Time-Weighted Average) ICAO：国際民間航空機関(International Civil Aviation Organization) IATA：国際航空運送協会(International Air Transport Association) IMO：国際海事機関(International Maritime Organization) IBC コード：国際バルクケミカルコード(International Code for the Construction and Equipment of Ships Carrying

データの主要な文献参照と出典

Dangerous Chemicals in Bulk)

薬機法：医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律

安衛法：労働安全衛生法

化管法：化学物質排出把握管理促進法

毒劇法：毒物及び劇物取締法

化審法：化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律

NITE：独立行政法人製品評価技術基盤機構(National Institute of Technology and Evaluation)

NITE GHS 分類公表データ

EU CLP Regulation, AnnexVI